

原油や原材料の高騰等により利益が大きく減少している事業者を支援します

原油・原材料高騰対策支援事業 補正予算額 126,000千円 国10/10

<概要>

- 支援要件
連続する3か月間の利益が前年同月比で30%以上減少する事業者
- 支援内容
1事業者あたり補助金10万円



- 1 -

【産業環境部 産業政策課】

市内の鮮魚の流通基盤を確保し、食文化を守るため、鮮魚卸業を営む新会社の初期投資に対し支援します

食の流通基盤安定支援事業 補正予算額 6,000千円 県1/2

<概要>

越前市民の台所のひとつ **合同会社 越前たけふ水産**

初期投資
9,000千円
輸送車両、冷蔵・冷凍庫、製氷機など

負担割合
・県1/3
・市1/3
・事業者1/3



飲食店・小売店への確実な流通を確保します

- 2 -

【産業環境部 産業政策課】

農業者の経営安定を支援します



燃油・肥料高騰緊急対策事業

補正予算額 **60,570千円**

国10/10

<概要> 米価の大幅下落に加えて、燃油や肥料等が高騰し続ける中、春から秋にかけての農作業に必要な燃油及び肥料等の高騰分を支援。



6月補正時補助単価： 970円/10a

9月補正時補助単価： 1,860円/10a

合計 **2,830円/10a**

【参考】

飼料高騰緊急対策事業 補正予算額 **4,270千円**

<概要> 同様に物価高騰の影響を受けている畜産農家に対し配合飼料の高騰分を支援

- 3 -

【産業環境部 農政課】

原油・物価高騰においても快適な保育環境を保ちます

児童福祉施設等感染症対策事業

補正予算額 **7,110千円**



<概要> 市内の私立保育園・認定こども園に対し、コロナ禍における原油価格や物価の高騰により負担増となっている経費を支援します。

① 給食食材費高騰対策事業

国1/2 県1/2

② 電気料金支援事業

国10/10

- 園児の給食やおやつ食材費を園に助成することで、コロナ禍においても園児の給食の質を保ちます。
- 物価高騰に伴う保護者の負担増を防ぎます。

補助基準額：在籍する3歳以上児1人あたり
360円（月額4,500円の8%）/月
積算：1,250人×360円×9か月=4,050千円



- 光熱費が高騰する中においても、新型コロナウイルス感染症対策のため、換気を徹底しながら冷暖房等を適切に使用し保育環境を快適に保つため、電気料金を助成します。

補助基準額：月の電気代実績の10%程度の増加を想定

積算：20,000円×17園×9か月=3,060千円



【参考】

私立幼稚園支援事業 補正予算額 **360千円**

私立幼稚園の電気料金高騰分を支援

※給食食材費高騰分は、県が直接補助

【市民福祉部 こども家庭課】

紫式部 ゆかりの地

2024年大河ドラマ

光る君へ



R4.6

R5.4

R6.1

R6.12

機運醸成
素材、迎入準備

プロモーション
迎入準備

観光客等受入期間

R 6.1 大河ドラマ放映開始
R 6.3 北陸新幹線福井開業

紫式部プロジェクト事業

補正予算額 8,187千円（関連事業含む）

■主な事業内容

- ・次年度からのプロモーションに使用するロゴ、キャッチコピー制作
- ・「紫式部まつり」（10月）におけるイルミネーション設置
- ・紫式部公園の樹木剪定や伐採など景観整備



【企画部 政策推進課】